



原町小だより「はらまち」

令和6年4月8日発行
第553号

川口市立原町小学校
全校児童数435名



— すべての子供が学ぶ喜びを感じる、笑顔あふれる原町小学校 —

HPアドレス <https://haramachi-kawaguchi.edumap.jp/>

原町小学校マスコットキャラクター
はらまっち

ご入学・ご進級おめでとうございます

校長 山形 崇

暖かな春の日差しが心地よい季節を迎え、時計台のしだれ桜も咲き誇っています。原町小学校では春休みを終えた子供たちの笑顔と元気な声でいっぱいになりました。

本日、60名のかわいらしい1年生を迎え、全校児童435名とともに、新年度の教育活動をスタートさせることができました。お子様のご入学・ご進級、誠にありがとうございます。心よりお祝い申し上げます。

私たち教職員は、新しい環境の中で過ごす子供たちをしっかりと見守りながら、安心して学習や生活ができる学年や学級づくりを進めていきます。そしてすべての子供が「明日も学校へ行きたいな」と思えるような、一人一人に居場所のある学校づくりを進めてまいります。また、いろいろな学習を通して「わかった!」「できた!」という喜びや達成感を味わうことで、自分の成長が実感でき、笑顔につながると考えています。そのために、全教職員が一つとなり、子供たち一人一人の理解に、より一層努めてまいります。



今年度は下記の教育目標を念頭に、子供たちのよりよい成長のため支援と指導に努めてまいります。

<学校教育目標>

「なかよく かしく たくましく」

<目指す学校像>

「すべての子供が学ぶ喜びを感じる、笑顔あふれる原町小学校」
～子供たちが自ら学び、仲間を尊重し、協働で創造する力を育む学校づくり～

<重点項目>

- (1) 学年・学級経営の充実【信頼関係の構築】
- (2) 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現【学力向上】
- (3) 豊かな心をはぐくむ教育の推進【人権尊重の精神】
- (4) 健やかな体と心を育む教育【体力向上】
- (5) 特別支援教育の推進(すべての児童が対象)
- (6) けじめと規律のある学校づくり【積極的な生徒指導】
- (7) 安全で安心できる学校【落ち着いて学習できる環境】
- (8) 開かれた学校づくり【地域とともにある学校】
- (9) 働き方改革の推進【教育活動に注力できる職場づくり】

子供たちの成長を支援できるように保護者、地域の皆様と連携を図って参ります。保護者、地域の皆様には、ぜひ学校にお力を貸していただき、子供たちの成長と一緒に見守っていただけたら嬉しいです。全教職員で全児童を見守り、地域とともに歩む学校づくりを目指して参りますので、保護者、地域の皆様のご支援、お力添えを賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

令和6年度で変わったこと

令和6年度において、より良い教育を進めるために以下のことを変えました。

①日課表の変更

子供達の登校時間は変わりませんが、下校時間が令和5年度より30分程度早くなっています。また、月・木曜日と火・水・金曜日の日課が変わります。

変更理由は①児童の放課後時間にゆとりを持たせるため。②様々な教育改革・内容の充実に伴い、教員の研修時間を確保し、質の高い教育の充実に資するため。③教員の時間外勤務時間の縮減を図るため。です。

②通学帽子を4種類の中から男女関係なく選択可能

ジェンダーレスなど多様性の時代に合わせて4種類の通学帽子から男女関係なく自由に通学帽子を選べるようにしました。



③集金業務にenpay(エンペイ)を導入

集金をキャッシュレスで行い、子供が学校に集金を持ってこることや、学校での金銭管理が無くなります。ご理解とご協力をお願いいたします。

④体育館履きを無くし、上履きに統一

これまで「上履き」と「体育館履き」を別々にしていましたが、すべて「体育館履き」に統一しました。